

地理教育方法・評価 演習



第8講 記述的教材を媒介にした授業開発(2) —石山合戦を手がかりに—



【今回の課題】

「絵本拾遺信長記(石山合戦図)」を使って、記述的教材の特性を考えよう。

- 1. E・F班：コースパケットの資料を参考に、15分の模擬授業をやってみよう。1人が教師役、他は生徒役。**
- 2. D班：ストーリー型の教材には、共通にある事象が描かれている、それは何か。どのような指示・発問が効果的か？**
- 3. C班：ストーリー型の教材は、授業の導入・展開・終結のどこの位置づけで活用するのが効果的か。それはなぜか？**
- 4. A・B班：1つの教材と複数の教材で授業を展開するときでは、教師の指導にどのような違いが生じるだろう？**

教材 1 絵本拾遺信長記（石山合戦図）



I 石山合戦の授業構成

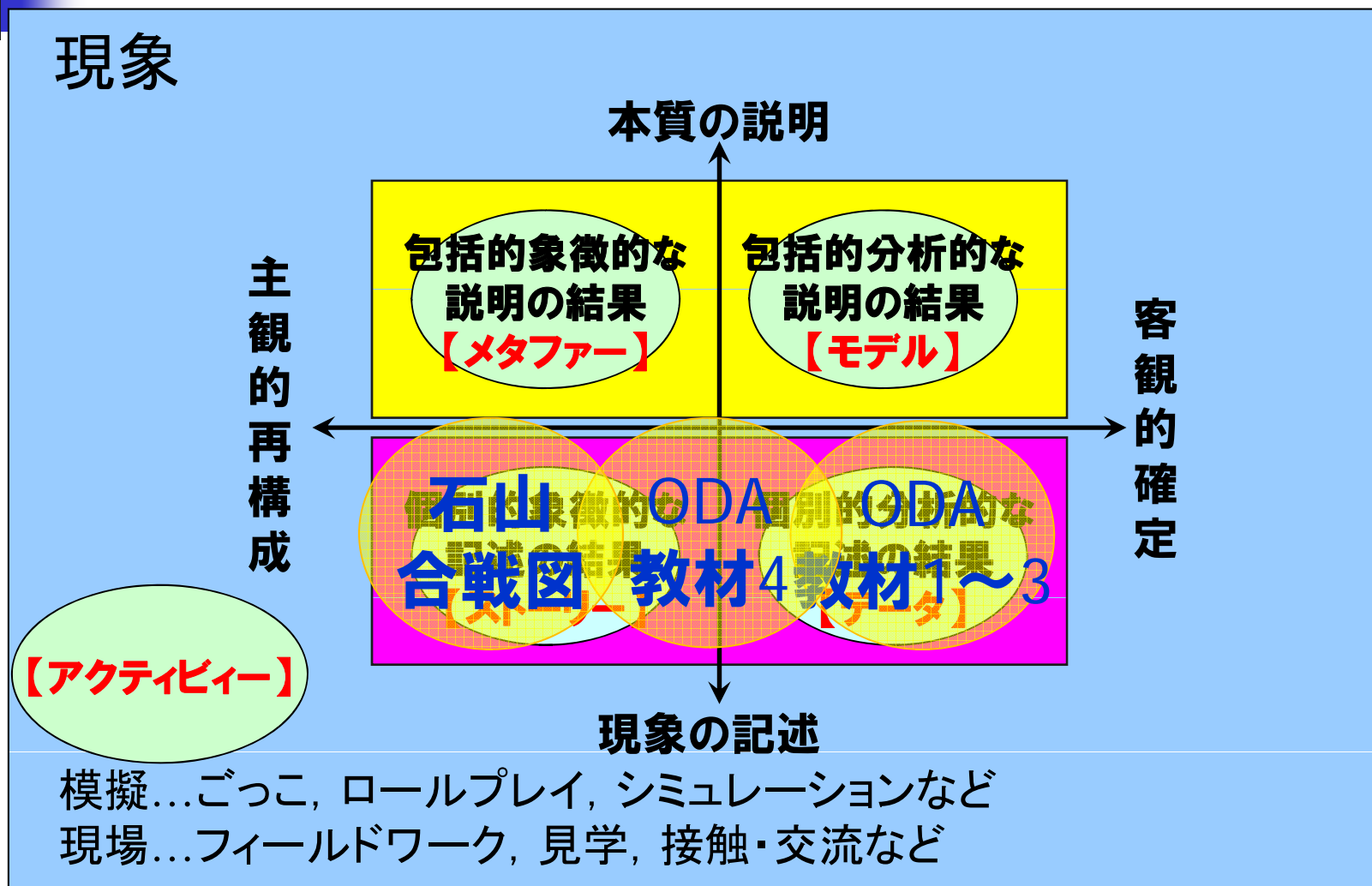
1 社会現象の原因・目的・意味の解明

- MQ:「石山合戦とは、どういう戦いだったのか？」
- キャプションづけから意味の再構成へ
 - ・ 状況が一向宗徒による挑発・食料調達といえる根拠
 - ・ 状況が信長軍による挑発・食料収奪といえる根拠
- 戦国時代は大名・武将が国盗り合戦に励んでいたわけではない。寺社勢力が最強の対抗勢力，権門体制の再編へ

2 他者が記述した社会現象を手掛かりに

- 教材1 絵本拾遺信長記(石山合戦図)...作者
 - 教材2 絵本拾遺信長記(文章)...著者
- 直接の記述
(描写・物語)
-
- 教材3 藤木久志「一向一揆と石山合戦」...専門家
- 記述の説明
(解説・解釈)

II 記述的教材の位置づけ



IV 記述的教材の教育方法

1 記述的教材の特性を引き出す

(1) 描かれている事実の確定

- ・ データの読解... **変化・増減, 分布・立地, 集中・分散**
- ・ ストーリーの読解... **場所・背景, 登場人物, 発言・行為**

(2) 描かれている事実の意味の把握

- ・ データの分析... **事象の原因・結果**(なぜそうか? その結果は?)
- ・ ストーリーの再構成... **行為の目的・手段**(何のために, 何をしている?)

複数の記述的教材 (データ) から **一貫性ある意味** を,
特定の記述的教材 (ストーリー) から **多面的な意味** を解釈させる



2 記述的教材の特性を乗り越える

(3) 別の視点から事実の意味を把握する

- ・ データの主観性... **作者の価値観, 当事者の思い**
- ・ ストーリーの客観性... **当時・地域の社会的状況**

ストーリーへ

データへ

(4) さまざまな意味の関連性の把握

- ・ データの総合... **様々な事象の構造** (全体としてどうなっている?)
- ・ ストーリーの再構成... **一連の行為の意義** (それはなんだった?)

モデルへ



資料に描かれた内容を**相対化**したり,
全体的な構図・現代的な視点から意味を再解釈する

意味の構造化・一般化

(関連付けると、まとめると、他時代・他地域では)

意味の再構成

(何を表している→根拠は?)

【メタファー】

【モデル】

意味の分析

(どうなっている→原因は?)

【ストーリー】

【データ】

意味の記録化・個別化

【アクティビティ】
(どうだった、例えば、その人は・そこは?)